

満開の大山桜と芝桜

2019年4月9日

4月に入り早1週間、伊勢原駅構内の通学定期を買い求める長い列もようやく収まりました。

今年は寒の戻りの日が続き、桜(ソメイヨシノ)の寿命が長続きしており、まだ市内のあちらこちらで花吹雪が楽しめます。

ソメイヨシノと入れ替わるように、伊勢原の誇る銘木『大山桜』が満開を迎えます。

そこで本年度3回目の現地調査に出かけましたところ、正に今満開の「上大桜」の姿に圧倒されました。

また「下大桜」は僅かに散り始めており、これもまた風情有りました。



阿夫利神社社務局から急峻な山道を20分上がると、すっかり葉桜になった大山No.4と、花吹雪のNo.3を經由して辿り着いた「上大桜」。

青空を背景に正に満開の樹齢推定400年の大枝を拡げ、そのスケールに圧倒されます。

下の県道バイパスからもその姿は確認できますが、山道を登った方だけが体験できる感動です。



今日は天候に恵まれ、満開の枝越しに相模湾から江の島が望める絶好のロケーションです。

地元大山小学校の3・4年生も校外学習で登って来ました。

こんな絶景がすぐ裏山にあるなんて羨ましい限りです。

地元の大切な財産である大山桜を、後世の人たちに残せるよう頑張っていたきたいものです。



最後に「下大桜」にやってきました。

この木は4本の大山桜の中で一番開花が遅れていましたが、一気に満開となりもう散り始め、風に花びらが舞い始めておりました。

偶然居合わせたお客様に「局長通信読んでるよ」と仰っていただき、恐れ入りました。

大山から下って、先週末から「芝桜まつり」が開会し、お問合せを多数頂戴している芝桜の渋田川河畔も訪ねました。



今年はソメイヨシノの寿命が長く、見頃を迎えた芝桜との競演が楽しめます。
こんなにきれいに咲き誇るのは珍しいです。



花びらが川面を流れて行きます。今年も市民ボランティアさんの手で苗が植えられて、芝桜の土手が伸びました。
この先では桜越しに大山と富士山も望めます。

※上大桜と下大桜の大山桜は、今週いっぱい楽しめそうです。
また、芝桜まつりは4月21日まで開催されますので、どうぞお出かけ下さい。